

<b>積算</b> (設計書取り込み)	<b>設計書を取り込んで作成する</b>
	(事前準備) 各自治体の設計書 (電子ファイル) をお手元にダウンロードしてください。

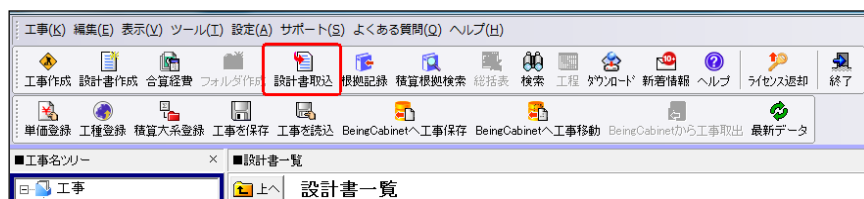
※画像は Gaia10 のものですが、Gaia11 も同じ手順になります。

## 1. Gaiaシステムを起動する

WindowsのデスクトップにあるGaiaのアイコンをダブルクリックします。

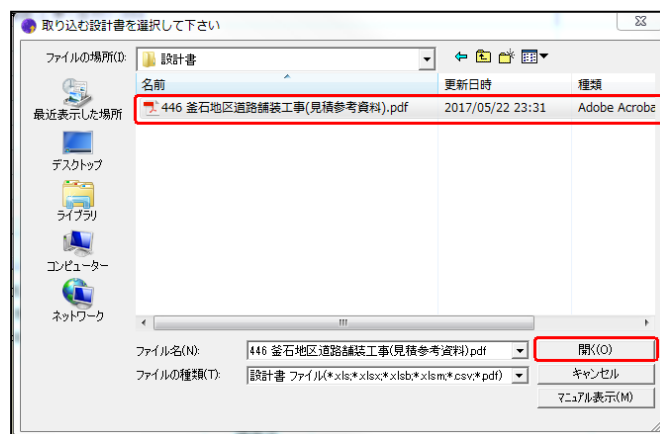
## 2. 設計書取込ボタンの選択

「工事名表」にある「設計書取込」ボタンをクリックします。



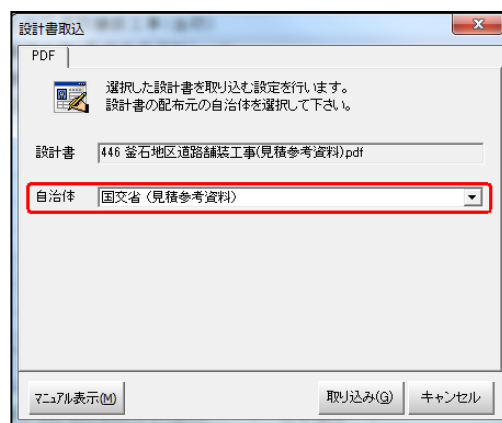
## 3. 取り込む設計書を選択する

事前に用意した設計書を選択し、「開く」をクリックします。



## 4. 自治体を選択する

取り込む設計書に適した自治体を選択し「取り込み」をクリックします。



## 5. 工事名の確認

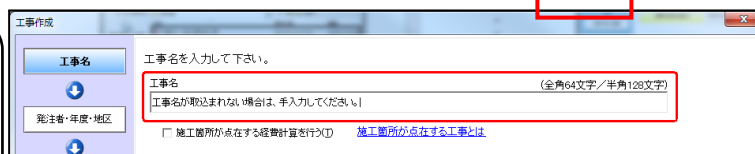
「工事作成」が表示されます。

工事名が取り込まれているのを確認し

「次へ」をクリックします。

設計書によっては、工事名が表記されていない等の理由で、工事名が取り込まれない場合があります。

その場合は、手入力してください。



## 設計書取込工事での歩掛条件の自動選択

設計書に記載されている歩掛条件を元に、自動積算での質問を自動で選択する機能です。

※自動選択された歩掛条件は、設計書に記載されている条件を元に判断したものですが、最終的な確認はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

工事成成

工事名

工事名を入力して下さい。

工事名 (全角64文字/半角128文字)

〇〇地区道路舗装工事

施工箇所が点在する経費計算を行う(D) [施工箇所が点在する工事とは](#)

歩掛条件 **自動選択する(A)** 自動選択しない(D) [歩掛条件の自動選択機能とは](#)

設計書から取り込んだ条件を参照して、自動積算の歩掛条件を自動で選択する機能です。自動選択機能は、条件の選択を保証するものではありません。最終的な歩掛条件の確認は必ずお客様が行って下さい。

歩掛条件 **自動選択する(A)** 自動選択しない(D)

工事成成

工事名

工事名を入力して下さい。

工事名 (全角64文字/半角128文字)

〇〇地区道路舗装工事

施工箇所が点在する経費計算を行う(D) [施工箇所が点在する工事とは](#)

歩掛条件 **自動選択する(A)** 自動選択しない(D) [歩掛条件の自動選択機能とは](#)

設計書から取り込んだ条件を参照して、自動積算の歩掛条件を自動で選択する機能です。自動選択機能は、条件の選択を保証するものではありません。最終的な歩掛条件の確認は必ずお客様が行って下さい。

工事の種類:

**通常の設計書(S)** 標準的な設計書を作成します。

設計書を表示 < 戻る(B) **次へ(N)** キャンセル

## 6. 発注者・年度・地区を選択する

【発注者】・【歩掛区分】

【単価適用日】・【単価地区】を選択し、「次へ」をクリックします。

単価地区が**未設定**になっている場合は、**未設定**をクリックして、使用する地区を選択します。

工事成成

工事名

発注者・歩掛区分・入札年月日・地区を選択して下さい。

発注者 東北地方整備局(宮城県)

歩掛区分: 一般土木

入札年月日 2018年2月8日

単価地区: 気仙沼

使用する年度・地区の確認:

順位	使用する単価	単価年度	地区
1	整備局単価	04東北地方整備局(宮城県) - 平成29年10月	気仙沼
2	市単価	04宮城県 - 平成28年2月	気仙沼(二誌平均)
3	地域単価	04宮城県 - 平成29年3月	04宮城県
4	地域単価	積算基準等編纂単価 - 平成29年度	04宮城県
5	地域単価	04宮城県 - 平成28年2月	気仙沼
6	参考単価	Bene参考単価 - 平成29年度4月	04宮城県

歩掛区分/年度: 一般土木 - 平成29年度  
経費区分/年度: 一般土木(国交省) - 平成29年度  
積算年度/地区: 平成29年度 - 発注者(04)国交省(9)積算(2)積算

設計書を表示 < 戻る(B) **次へ(N)** キャンセル

## 7. 工事情報を入力する

必要に応じて工事情報の入力します。

入力が終わりましたら、「次へ」をクリックします。

必要に応じて工事情報を入力して下さい。

発注者(出力用): (全角127文字/半角255文字)  
 [東北地方整備局(宮城県)] 編集(E)

施工期間: ----/---/--- ~ ----/---/--- 施工日数 0 日間

施工場所 (全角127文字/半角255文字)

路線・河川名 (全角127文字/半角255文字)

工事番号 (全角64文字/半角128文字) 予定価格 (全角127文字/半角255文字)  
 円  税込み(D)

工事内容 (全角512文字/半角1024文字)

備考 (全角127文字/半角255文字)

詳細設定(D)...

設計書を表示 < 戻る(B) **次へ(N)** キャンセル

## 8. 各種補正を入力する

必要に応じて各種補正率の入力します。

入力が終わりましたら、「次へ」をクリックします。

必要に応じて補正率などを入力して下さい。

資料ほかから家賃補正(C): [家賃補正(0)(国土交通省9階級5階級)]

冬期労働割増:  冬期労働割増を行う(D)  時間的制約を受けない(D) 基準の値を表示(S)  
 値を入力する(D) (例:2%の場合 1.02)  時間的制約を受け(D)  時間的制約を弱く受ける(D)

単価丸め  
 指定しない

船員船舶供用係数(ランク)(U): [H29.04 (D)] 編集(E)

補正項目	選択内容
日当り作業量の補正(道路維持等)	試算時に選択
小型車割増(生コンクリート)	なし(再選択可)
小型車割増(アスファルト合材)	なし(再選択可)

夜間労働割増係数:  
 労務単価の標準全額で一割割増を行う  
 作業時刻を入力して計算により求める

開始時刻: 08:00 実労働時間: 8 時間  
 終了時刻: 17:00 予定労働時間: 8 時間 時間外労働時間: 0 時間 深夜労働時間: 0 時間  
 休日に作業を行う(D)

設計書を表示 < 戻る(B) **次へ(N)** キャンセル

## 9. 工事内容の確認

作成する工事の内容を確認します。  
 「工事作成」をクリックします。

工事の内容を確認し、よろしければ「保存して閉じる」ボタンをクリックして下さい。

工事名: ○○地区道路舗装工事  
 発注者: 東北地方整備局(宮城県) 入札年月日: 2018年2月9日

単価年度: (1) 整備局単価: 04東北地方整備局(宮城県) - 平成29年10月 気仙沼  
 (2) 市販単価: 04宮城県 - 平成29年2月 釜山(二峰平均)  
 (3) 地域単価: 労務単価 - 平成29年3月 04宮城県  
 (4) 地域単価: 環直委単価(労働単価) - 平成29年度 04宮城県  
 (5) 地域単価: 04宮城県 - 平成29年2月 気仙沼  
 (6) 参考単価: Base参考単価 - 平成23年度4月 04宮城県

歩掛区分/年度: 一般土木 - 平成29年度  
 経費区分/年度: 一般土木(国交省) - 平成29年度  
 損料年度/地区: 平成29年度 - 家賃補正(0)(国土交通省9階級5階級)

施工場所  
 施工期間: ----/---/--- ~ ----/---/--- 施工日数 日間  
 路線・河川名  
 工事番号 予定価格 円  
 工事内容  
 備考

< 戻る(B) **工事作成(N)** キャンセル

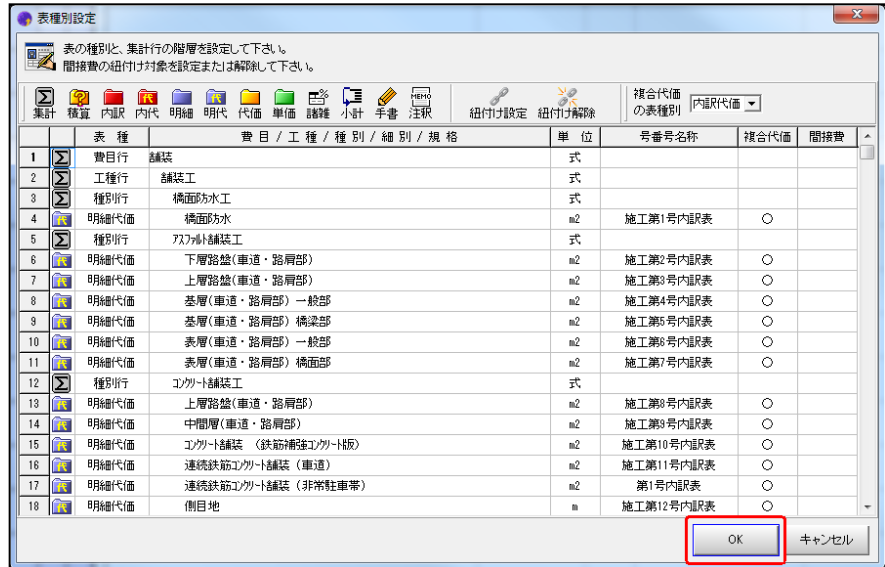
# 積算 (設計書取り込み)

## 積算を行う

取り込んだ設計書を積算する方法をご説明します。

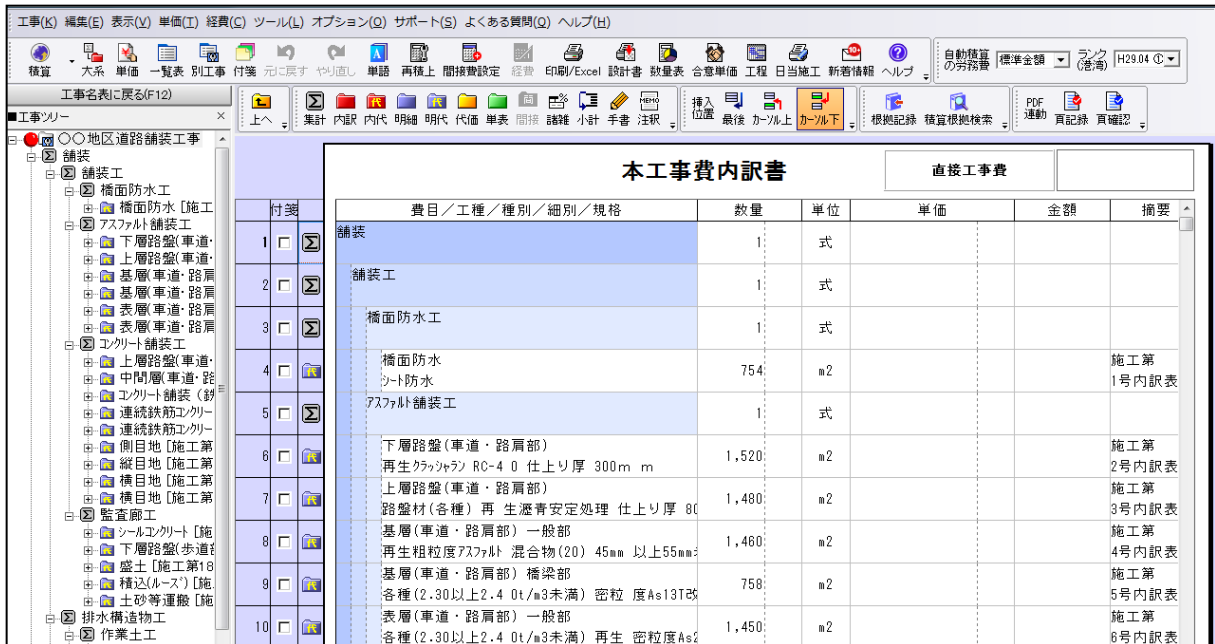
### 1. 表種別の設定

「表種別設定」画面が表示されます。  
表種別の設定を確認し、[OK]をクリックします。



### 2. 本工事費内訳書の表示

「本工事費内訳書」が表示されます。  
設計書の内容で取り込まれているのを確認し積算を行います。



### 3. 代価表の【?】マークから積算を始めます

「費目行」とは、今から積算していく工種(土工、土砂等運搬等)の金額を集計するための行を表します。

明細代価表をダブルクリックします。

設計書取込行 [?] をダブルクリックします。

付箋	費目/工種/種別/細別/規格	数量	単位	備考
1	舗装	1		
2	舗装工			
3	橋面防水工	1	式	
4	橋面防水シート防水	754	m <sup>2</sup>	施工第1号内訳表
5	アスファルト			
6	下層路盤(車道・路肩部) 再生クラッパン RC-4 0 仕上り厚 300mm	1,520	m <sup>2</sup>	施工第2号内訳表
7		1,480	m <sup>2</sup>	施工第3号内訳表
8		1,460	m <sup>2</sup>	施工第4号内訳表

1	下層路盤 (車道・路肩部) 平均厚さ=275mmを超え325mm以下; 材料=再生クラッパン	10	m <sup>2</sup>	
---	---	----	----------------	--

### 4. 検索結果から工種を選択する

検索結果より、該当する工種をダブルクリックして積算を行います。

検索結果より、該当する工種をダブルクリックして積算を行います。

注) 検索が出来なかった場合は、キーワードを変更し再検索を行ってください。

文字を単語で区切り、スペースを空けて検索すると、ヒットしやすいです。

例: 「下層路盤車道路肩部」  
↓  
「下層路盤 車道 路肩部」

検索結果に該当の工種が表示されなかった場合は「検索範囲」の「すべての歩掛区分を検索」にチェックをつけて検索を行ってください。

ダブルクリックします

検索結果: 下層路盤 車道 路肩部

No	歩掛区分/	親フォルダ	名称	規格
1	土工	土工	下層路盤(車道・路肩部) (ICT)	下層路盤(車道・路肩部) (ICT)
2	土工	土工	下層路盤(車道・路肩部)	下層路盤(車道・路肩部)
3	土工	土工	下層路盤(車道・路肩部) (ICT)	下層路盤(車道・路肩部) (ICT)
4	土工	土工	下層路盤(車道・路肩部) MC(ト)	下層路盤(車道・路肩部) MC(ト)
5	土工	土工	下層路盤(車道・路肩部) MC(ト)	下層路盤(車道・路肩部) MC(ト)

## 5. 積算条件の選択を行う

積算条件の選択を行い[確定]をクリックします。

日当り作業量の補正 (道路維持等で作業効率低下)	道路維持等で作業効率が低下する日当り作業の補正 (国土交通省発行)
無	1.0
有	0.8

(注)日当り作業量の補正は道路修繕工事、電線共同溝工事及び道路維持工事において、路面切削、舗装切替、舗装改修、下層路盤、上層路盤、基層、中間層、表層、切削、ドレーン、縁石、縁石型舗装、縁石型舗装、アクリル型舗装、ポットホール、自由な配脚溝、排水蓋、管渠、ドレーン、街路灯、集水機、アクリル型舗装、アクリル型舗装、ポットホール、ドレーン、ドレーン、蓋の場合に適用することができます。

※日当り作業量の補正について※  
日当り作業量の補正については以下を参照して下さい。  
<http://www.mlit.go.jp/common/000139689.pdf>

選択すべき積算条件が終了すると、下記画面が表示されますので[確定]をクリックします。

No	質問内容	選択内容
1	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)	無
2	平均厚さ	75mm以上125mm以下
3	材料	再生クラッシュランRC-20
4	再生クラッシュランRC-20	クラッシュラン鉄鋼スラグ; CS-40 高効
5	(モータレーダ)排ガス機械の選択	排ガス対策型(第1次基準値)
6	(ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択	排ガス対策型(第1次基準値)(※)
7	(タイヤローラ)排ガス機械の選択	排ガス対策型(第1次基準値)
8	軽油	軽油; 小型ローリー・ハロー給油 2
9	<b>確定</b>	

設計書内で複数使用している表がある場合に右図のようなメッセージが表示されます。

選択した条件と同じ内容であれば[全て変更]をクリックします。

条件が異なる場合は[この表のみ変更]をクリックします。

名称: パックの掘削積込及び積込  
規格:  
号番号: 施工第0-0002号内訳表

編集した表は、設計書内で複数使用されています。  
現在編集した表だけを変更しますか?

条件選択が終了すると以下の画面になりますので、[Enter]をクリックして確定します。

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
下層路盤(車道・路肩部) 再生クラッシュラン RC-4.0 仕上り厚 300mm	10	m <sup>2</sup>	1,293	12,930	2号代価表


例：施工第0-0002号内訳表の「下層路盤（車道・路肩部）」の積算が完了しました。


## 表の 変換方法

# 取り込んだ代価表の変換

取り込んだ代価表を単価や、手書き行へ変更します。  
ここからは代価表の変換機能をご説明します。

## 1. 代価表から単価へ変更する

材料単価・処分費等の場合も代価表  で取り込まれます。

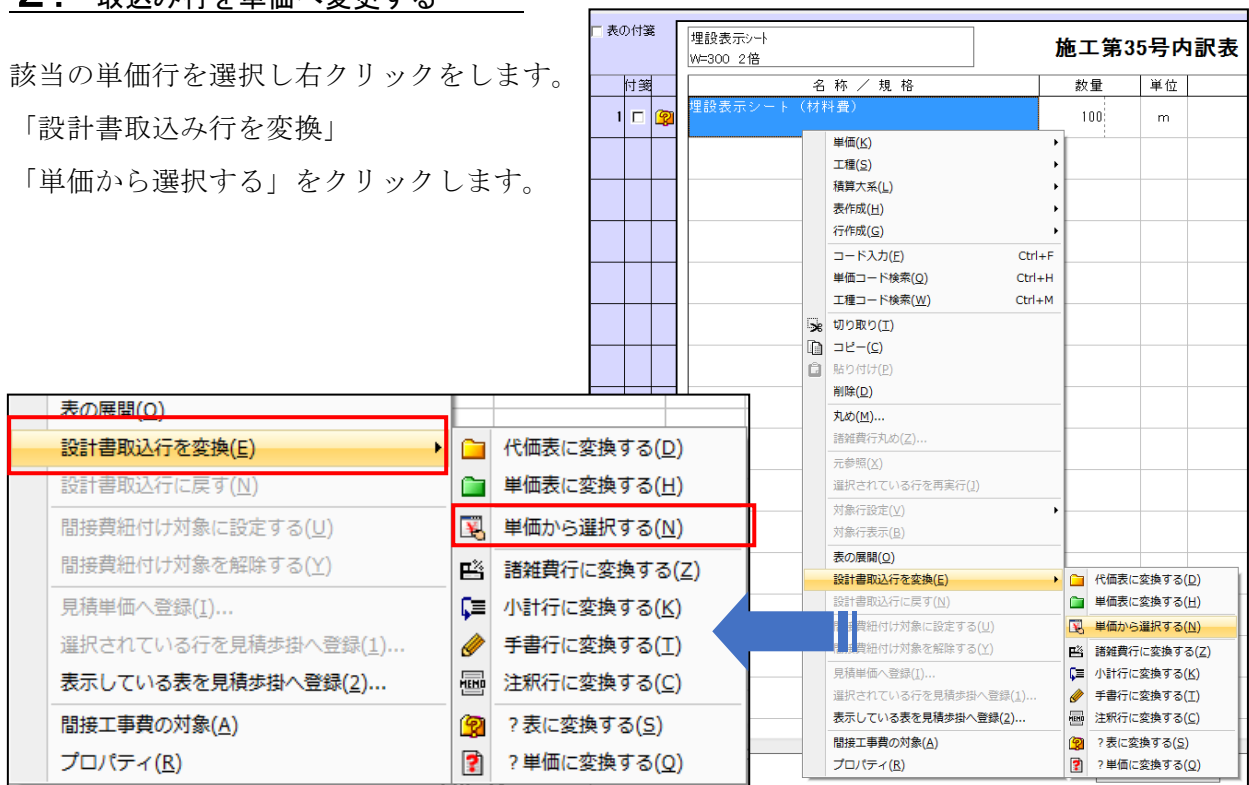
付箋	名称 / 規格	数量	単位
1 	埋設表示シート (材料費)	100	m

## 2. 取込み行を単価へ変更する

該当の単価行を選択し右クリックをします。

「設計書取込み行を変換」

「単価から選択する」をクリックします。



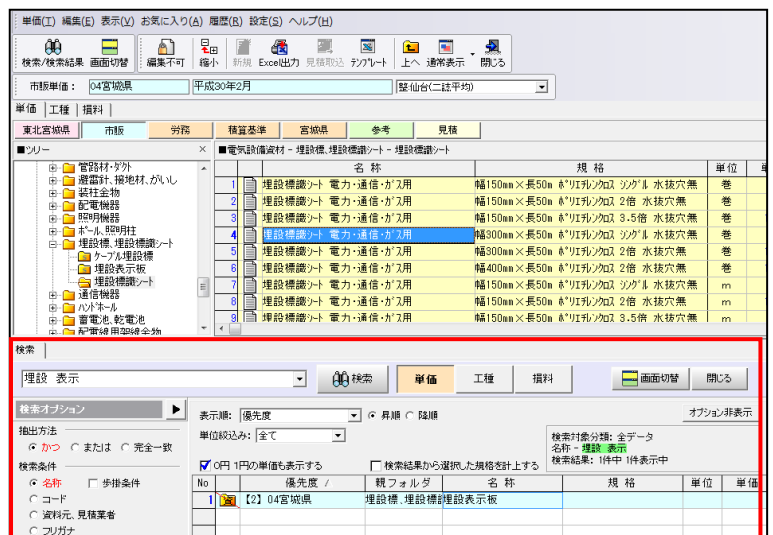
The screenshot shows the '埋設表示シート' table with the row '埋設表示シート (材料費)' selected. A right-click context menu is open, showing options like '単価(K)', '工種(S)', etc. A secondary menu is also visible, highlighting '設計書取込み行を変換(E)' and '単価から選択する(N)'. A blue arrow points from the text '「単価から選択する」をクリックします。' to the '単価から選択する(N)' option in the menu.

## 3. 単価を選択する

単価画面が表示されます。

該当の単価を選択しダブルクリックを  
します。

該当の単価を、検索機能を利用し  
検索することも可能です。



The screenshot shows the '単価' screen with a list of items. The search bar at the top is set to '埋設 表示'. The search results table shows the following items:

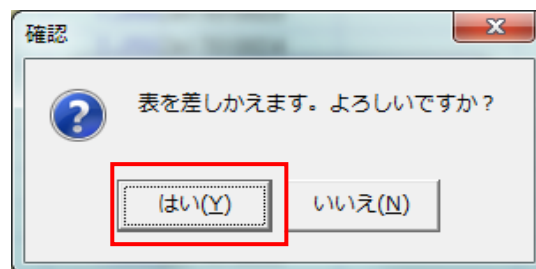
No	名称 / 規格	単位	単価
1	【2】 04宮城県 埋設標、埋設標埋設表示板		

The search options at the bottom include '検索オプション', '抽出方法', and '検索条件'.

#### 4. 確認画面が表示されます

確認画面が表示されます。

「はい」をクリックします。



#### 5. 選択した単価が計上されます

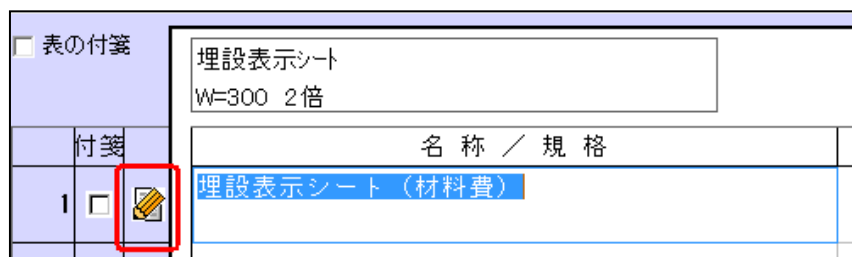
画面が内訳書に戻り、選択した金額が計上されたのを確認します。


代価表から単価へ表を

差し替えた事により


表の表示も  →  へ

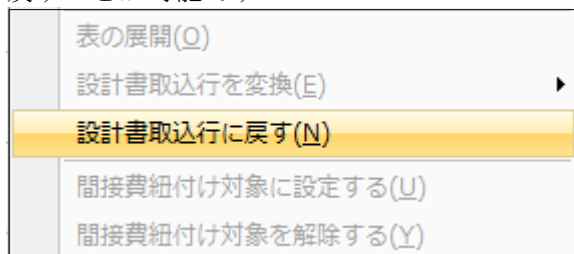
変更されます。



取り込んだ代価表  を代価表・手書き等の表に変換する場合も同様の手順で行います。右クリックから「設計書取込み行を変換(E)」から選択することにより変換できます。



また、変換した行を設計書取り込み行  へ戻すことも可能です。該当の行から右クリックで「設計書取込み行に戻す(N)」を選択することで戻すことが可能です



直接工事費の積上げが終わりましたら、経費計算を行います。

「②間接費～経費計算」にお進みください。